



仙台三高

仙台三高PTA会報



●●目次●●

- ごあいさつ…………… P 2
- みやぎ高校フェスティバル開催… P 3
- 2学年 行ってきました!! 修学旅行… P 3
- 1学年 楽しかった!! 校外学習… P 3
- ありがとう三高! …………… P 4~5
- 前後期体育大会の様子………… P 6
- 三高祭の様子…………… P 7
- 仙台三高と私…………… P 7
- 三学年より…………… P 8 他

編集発行

宮城県仙台第三高等学校PTA事務局

〒983-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷1丁目19番

TEL 022 (251) 1246 FAX 022 (251) 1247

印刷 創文印刷出版株式会社

題字 菊田奈穂 (48回生)

二十二世紀への未来図



PTA会長 千葉 真己恵

風はいつも吹いている。それでも生きる強さを失わないのは、大切な人と心が繋がっているから。

震災とコロナ禍を経て、世界が激変した子供時代を送り、不安や葛藤、そして孤独を辛抱強く乗り越えてきた皆さんの健気な姿に、私達大人は、いつも感動させられ、勇気づけられてきました。皆さんの存在は、大人の私達に驚くほどの強さと賢明さ、優しさを与えてくれました。そんな皆さんに深く敬意を表するとともに、Team 三高三五十七回生の門出を大喝采で祝福し、その功績を称えたいと思います。

人生百年時代。皆さんが描くべきは二十二世紀までの未来図です。いよいよこれから皆さんの大舞台です。全ては自分がおこなう大きな選択はもちろん、小さな選択の数々で人生のストーリーが書きあがります。あなたが選んだ生き方が、あなたの未来になります。

今、世界では地域社会の危機管理能力・回復力、すなわちレジリエンスを高める動きが活発化しています。研究では、レ

ジリエンスが強い地域の共通点に、ある重要な力を持ったリーダーの存在があるとされています。その重要な力とは「人々を結びつける力」だそうです。異なる立場の人々の間に協力関係を築き、交流を橋渡しする能力。剛腕でもワンマンでもなく、多種多様な人々が互いに理解し合う為に心を砕き、奔走するリーダーです。これまで何気ない生活の中で創られていた人脈「地縁」や「血縁」、「社縁」などが薄れ始め、「自分を認めてくれる関係性」を自ら選び創っていく時代が変わりつつありますが、皆さんにはどんな場所でも、縁あるたくさんの人々と一緒に、大きな笑顔を光らせて、クリエイティブな未来図を描くリーダーであってほしいと願っています。皆さんのキャラクターは最大の長所であることを忘れないでください。そして、皆さんがいつでも誰かに生きる強さを与える存在でありますように。



第五十七回生の卒業を祝して



校長 佐々木 克敬

第五十七回生の皆さん、御卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様に改めてお祝いを申し上げるとともに、これまで本校の教育活動に対して深い御理解と御協力を頂戴しましたことに衷心より感謝申し上げます。

コロナ禍がなかなか治まらない中で学業や部活動に励んでくれた皆さんに対し、まずは敬意を表したいと思います。やり遂げる力は、どのような場面においても欠かせない、とても重要な要素です。大学生となって研究を進めるとき、社会人になって仕事に就くようになったとき、色々な試練が待ち受けています。諦めずに何か遣り遂げたことのある人は、自らの意思で動ける、責任感のある人と見なされます。このような人間関係を築くことは社会で生活していく時に大きな支えとなります。

現在世界中で「Well-being」という概念が注目されています。「よりよくある」「よりよく生きる」と訳されたり「幸福」と言われることもあります。これまでの「Happiness」は一時的な感情の在り方であり継続しないもので、これとは一線

を画します。これからの社会は「正解のない時代」になるといわれています。正解がない、とは「変化が激しい」「価値観が多様化する」ということを意味しています。特に全世界を巻き込んだコロナウィルスの脅威は社会の変化に加速をもたらしました。このような時代を生き抜き、未来を拓いていくために必要な力の基礎を本校で学んだはずですが、持続可能な社会を築く「Well-being」を得るためには、世代や国家、宗教の枠を超えた協力が必要です。自分たちの考えや価値観を正解としてしまうのではなく、お互いの価値観を正しく理解し、幅広く考え、互いを尊重しながら協力し、よりよい社会や幸せな人生を築き上げていく力が必要です。高校で経験した事柄を礎に、これからの学生、社会人としての益々の成長を期待しています。



みやぎ高校フェスティバル開催



10月7日(木)、みやぎ高校PTAフェスティバルが日立システムズホール仙台にて開催されました。昨年に引き続き本年も事務局校として感染予防対策には心を砕きながらも自慢のチームワークの良さを遺憾なく発揮し大成功を収めることができました。講演では親業シニアインストラクターの瀬川文子氏よりお互いが分かり合えるコミュニケーションの大切さのお話をいただきました。パネルディスカッションではポストコロナ期を考える上で参考となるようなお話をパネリストの皆様から沢山聞くことができ、とても有意義な時間を過ごせました。

PTAフェスティバル開催に際しましてご協力いただきました皆様にご心より感謝申し上げます。

当日は野球部の保護者の皆さまにもお手伝いをいただきました



浅野託矢氏の芸術的なピアノの演奏を楽しみました



2 学年 行ってきました!! 修学旅行

12月9日(木) ~ 12月10日(金)



- 12月9日(木)
全クラス 特別宇宙講演・人工衛星利用活用ワークショップ
- 12月10日(金)
- 1組▶つくばエキスポセンター・筑波宇宙センター
 - 2組▶茨城県霞ヶ浦環境科学センター・つくばエキスポセンター
 - 3組▶つくばエキスポセンター・筑波宇宙センター
 - 4組▶食と農の科学館・理化学研究所バイオリソースセンター・つくばエキスポセンター
 - 5組▶筑波実験植物園・筑波宇宙センター
 - 6組▶筑波宇宙センター・つくばエキスポセンター
 - 7組▶筑波実験植物園・つくばエキスポセンター
 - 8組▶筑波実験植物園・つくばエキスポセンター

1 学年 楽しかった!! 校外学習 10月27日(水)



- 1組▶ハーバーハウスがなめ(漁業体験)・県警本部
- 2組▶奥松島(操船体験)・瑞巖寺・うみの杜水族館
- 3組▶秋保大滝(ハイキング)・秋保工芸の里
- 4組▶中尊寺・小岩井農場
- 5組▶あぶくま洞・入水鍾乳洞・東北サファリパーク
- 6組▶幽玄洞・中尊寺
- 7組▶小岩井農場
- 8組▶狛鼻溪舟下り・館ヶ森アーク牧場



う三高!



3年1組



1組はツンデレなクラスです。一人ひとりの個性が強く、その個性を最大限に発揮することで、仲間と協力しお互いに高め合うことができました。コロナによる制約がかかり、一般的な学校生活を堪能することさえ儘ならないなかで、特別でとても楽しい1年間を過ごせて最高でした。巡り逢うことができた最高の仲間たちに、ありがとう。いつかまた会える日まで。

星山 直輝



3年2組



全員の個性をパズルのように合わせて協力できる、そんな3年2組には様々な行事への思い入れがあります。三高祭でクラブの賞を取ったり、後期体育祭で考えられないような逆転で総合優勝したり。理数科として1組と合同で出店した時も、最優秀賞を受賞しました。どの賞においても、一人も欠かすことができないものでした。そして、57回生の理数科だからこそ、素晴らしい思い出になったのだと思います。ありがとう三高!

星野 樹



3年3組



卒業間近ということで3組の振り返りをしてみようと思います。女子バスケ優勝を皮切りに男子バスケでも優勝、クラスパフォーマンス最優秀賞、この勢いのまま地理の授業でコーヒー、紅茶、ココアを教室で飲み放題と少しずつ伊藤先生の恩恵に溺れていく3組でした。三高57回生として過ごせたことを何よりも誇りに思いますし、この3年間をきっかけに次に向けて良いスタートがきれると思います。ありがとう三高!

山下 一輝



3年4組



3年4組は団結力の強いクラスで、特に行事の際には互いに協力して臨んでいました。結果として球技大会では女子がポッチャで優勝しました。また、三高祭においてはクラスパフォーマンスにて全力で劇を行い、優秀賞を獲得することができました。卒業し、仲間たちと別れてしまうことはとても悲しく感じますが、この3年4組の一員として一年間過ごせたことを嬉しく思います。いままでありがとうございます。いつかこの仲間たちと再会できることを祈ります。

川勝 祐貴

ありがとう



スイッチが入ると全力で駆け抜ける3年5組、その力を行事や勉強で余すことなく発揮しました。文化祭のクラブや出店での盛り上がりや、総合3位に輝いた体育祭は最高の思い出です。受験も先生方の支えと仲間との切磋琢磨があったからこそここまで頑張ることができました。そんな出会いと成長をくれた三高への感謝を胸に、それぞれの道へ進みます。寂しさは勿論あるけれど、再会を楽しみにしています！ 張山 真歩

3年5組



最初は男女仲が疑わしく、本当にこのクラスで大丈夫かと正直不安だった3年6組でしたが、前期体育祭では副担任の黒澤先生の大活躍もあり総合第2位を勝ち取ることができました。他にも男子バレーボールで第2位、女子メディシンボール運びで第1位など、団結力が強く最後には男女仲も良くなったように見えたように感じました。多分、3年6組で1年を過ごせて良かったです！三高ありがとう！ 加藤 愛佳

3年6組



常に賑やかで笑いの絶えない3年7組は、学校行事にも、勉強にも全力で取り組めるクラスでした。球技が得意な人が多く、前期体育祭ではほとんどの競技で優勝することができました。私は高校最後の1年間で3年7組で過ごし、様々な思い出を作ることができて本当に良かったです。ありがとうございました！

大谷 南美

3年7組



何かを長期間続けることってとても難しいことだと思います。もともと好きでもないものだったらなおさらです。だからこそ「継続は力なり」という言葉があるんでしょうね。その点、三高生は「力」のある人たちだと思います。そのため、とても刺激的な三年間となりました。一方でそれは、誰もが苦勞した高校生活だったと思いますが、その分何ものにも代え難い大きなものを得ることができたのではないのでしょうか。 渡辺 拓実

3年8組



前期体育大会 優勝 3-7

2021.7.8(木)~9(金)



総合優勝 3-2

後期体育大会

2021.10.14(木) 優勝 3-2



ピッチャー
小野 一裕

コロナ禍の中で観客を入れて開催することができ、みんなの前で野球をすることができたことを光栄に思います。皆さんの支えがあったからこそ今まで以上の力を発揮し、このような結果に繋がったと思っています。応援していただき本当にありがとうございました。

感動をありがとう! 32年ぶり甲子園県大会準優勝

キャプテン
佐藤 千英



日々切磋琢磨してきた仲間と目指した夢舞台。掴みかけた切符まであと一歩で前へは進めなかったが自分達を支えてくれ、声援を送ってくれたチーム三高の方々に少しでも恩返しのできたのではないかと思います。結果よりプロセスを築き上げることができた三高野球部は、これからも高みへ進んでいこう。





三高祭を終えて

三高祭実行委員長

3年3組 川原 諒成

今年もコロナによる制限があつたものの、無事に三高祭を終えることができ大変嬉しく思います。三年生を中心にクラスパフォーマンス、クラス出店は大いに盛り上がり充実した二日間になったことだと思えます。特に三年理数科の「大人の遊び場」の売上は凄まじいものでしたね(笑)。また、今年も花火の打ち上げを行いました。昨年よりも遅い時間帯での開催のためか、かなりロマンティックな雰囲気が出ていました。私も功先生と見ていたのですが終始ドキドキが止まりませんでした。来年の三高祭には何かしらの制限はあるかもしれませんが、文実を中心とした新たなことにもどんどん挑戦していつてほしいと思います。期待しています!!



仙台三高と私

仙台三高教諭 菅原 謙 (33回生)

部活に捧げた高校三年間でしたが、そこで培われたエネルギーは学校生活のあらゆる場面で受け止めてくれる、三高はそんな学校でした。二年生の春、新入生の部活動紹介のために午前中まるまる公欠をもらって一年五組に潜り込み、新入生の振りをして剣道部の紹介に乱入する。ホームルーム委員長を二期続けて務め、生徒総会で男子だらけの全校生徒の前で「そこに愛はあるのかい!」と叫び、毎度大歓声が巻き起こる。文化祭のコーラ早飲み競争にクラス代表で出場し、ステージ上で禪一枚になってコーラを飲まずに缶から吹き出す泡を文化祭実行委員にかけて回り、翌日「盛り上がったよ、ありがとう」と教頭先生から握手を求められる等々。物事の善し悪しと身の振り方は、三高で学んだように思います。私の半分は三高でできているのだと思うのです。



卒業おめでとうございます 三年間の思い出

「おめでとうー！そして新たなステージへ」

第三学年委員長 川元 茂



第五十七回生のみなさん、卒業おめでとうございます。第三学年委員会を代表して、お祝い申し上げます。月並みですが、本当にあつたという間の三年間で、つい先日、子供たちが入学したと思つたのに、もう卒業。うち二年間はコロナ禍での不自由な高校生活ではありましたが、そんな中でも、勉強・部活・探求・体育大会・三高祭・修学旅行と楽しそうに、数々の思い出ができたのではないかと幸いです。不自由さを跳ね返す、若いエネルギーを感じた三年間でもありました。進路は人それぞれですが、充実した三高ライフを思い出し、新たなステージに突き進んでほしいと思います。

卒業するみなさんに送りたいのは「自ら機会を創り出し、その機会によって、自らを変えよ」という言葉です。大学生活やその先の社会人生活で求められるのは、積極性と自主性です。自分で積極的主体的に機会を創り、経験を積み、その機会を経て、自己を変革していくのです。そのために必要なのは意志です。口で言うほど簡単ではありませんが、私の意志で人生を切り拓いていくことを願っています。私は名ばかりの委員長で、副委員長のお二人や、他の委員のみなさんのお力添えで、大役を三年間務めることができました。この場をお借りして、御礼申し上げます。最後になりましたが子どもたちを導いてくださった先生方はじめ、学校職員のみなさんに改めて御礼申し上げます。三年間、ご指導ありがとうございました。

「卒業によせて」

第三学年主任 柏 三恵



三年生保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。保護者の皆様にはこの三年間、学校を信じてお子様を預けてくださいましたことに、深く感謝申し上げます。五十七回生は、平成最後の年に県下トップの倍率を勝ち抜いて入学しました。その直後にインフルエンザが流行し、この時から感染症との闘いが始まりました。特に令和二年春の臨時休校では、不安な日々を過ごされたことと思います。三ヶ月に及ぶ休校にもかかわらず、休校明けに登校する姿は休校の影響を全く感じさせないもので、大変嬉しく思つたものです。ご家庭の教育力の賜物と敬服いたしました。二年次の修学旅行を全員参加で実施できましたのも、保護者の皆様のご理解と健康管理のおかげと存じます。深く感謝申し上げます。

部活動では中止になる大会もありました。そんな中でも、例年より多く世界大会や全国大会で成績を残した学年でした。また校内行事は、実行委員の創意工夫と熱意で、制限があるものすべて実施することができました。三高で成長してきた彼らなら、ポストコロナの大きな社会変革を乗り越えられれると確信しています。この成長を支えて下さりました保護者の皆様に改めて感謝申し上げます。

最後になりますが、五十七回生のこれからのご活躍と保護者の皆様のご健勝を祈念いたします。

令和3年度尚志公表彰

功績賞 (18名)

- | | | | |
|------------------------------|--|------|------|
| 佐々木香音 | 令和2年度全国高等学校選抜フエニシング大会 | 女子エベ | ベスト8 |
| 鈴木萌々花 | 令和2年度全国高等学校選抜フエニシング大会 | 女子エベ | ベスト8 |
| 鶴浦えみり | 令和2年度全国高等学校選抜フエニシング大会 | 女子エベ | ベスト8 |
| 二階堂智明・渡邊 律・木村 昌弘・柳内 悠吾・川勝 祐貴 | 国際大会であるTaiwan International Science Fair (TISF) 2021において化学部門第3等入賞を果たした。 | | |
| 佐野 友哉 | 中高生国際科学アイデアコンテスト(こは Science Edge2021)において審査員特別賞を受賞し、国際大会であるGlobal Link Singapore に選出された。 | | |
| 熱海 彩帆・二上 麻央 | 中高生国際科学アイデアコンテスト(こは Science Edge2021)において探求指向賞を受賞し、国際大会であるGlobal Link Singapore に選出された。 | | |
| 白鳥 大暉 | 中高生国際科学アイデアコンテスト(こは Science Edge2021)において優秀賞を受賞した。 | | |
| 三浦 悠大 | 中高生国際科学アイデアコンテスト(こは Science Edge2021)において審査員特別賞を受賞し、国際大会であるGlobal Link Singapore に選出された。 | | |
| 張山 真歩 | 中高生国際科学アイデアコンテスト(こは Science Edge2021)において審査員特別賞を受賞し、国際大会であるGlobal Link Singapore に選出された。 | | |
| 河内 南美 | ※代議員長として、生徒会活動の中心となり、活躍した。 | | |
| 板持 華子・鈴木 大翔 | ※生徒会執行調整部長として、生徒会活動の中心となり、活躍した。 | | |
| 菅原 有希 | NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会において制作奨励賞を受賞した。 | | |
| | 全国大会上位入賞相当の活躍をした者に贈られる「宮城県高文連賞」を受賞した。 | | |

功労賞 (39名)

- | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 新出 崇人 | 佐々木陽菜 | 佐藤 晃成 | 佐伯 朝音 | 佐々木 光 | 富永 真悠 | 元沢 一乃 | 木村 彩乃 |
| 松葉 学人 | 若松 玲奈 | 小岩 隼大 | 野呂綾祐 | 佐藤 周翔 | 佐々木捷二 | 安保 友紀 | 津田 純花 |
| 齋藤 樹 | 野呂紗奈 | 池田健弘 | 小野寺明莉 | 浅沼 蒼大 | 熊谷 将樹 | 菅野 竜野 | |
| 小倉 千佳 | 渡辺 光琉 | 柴田美由紀 | 山崎 礼温 | 渡邊 沙耶 | 佐藤 理桜 | 清野 晃矢 | |
| 群柳 直旺 | 三井 洸 | 工藤 直哉 | 奥村 倅多 | 山崎 誠英 | 早坂 美優 | 千葉淳一郎 | |

令和3年度皆勤賞受賞者 3年間皆勤 (44名)

- | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 8組 | 7組 | 6組 | 5組 | 4組 | 3組 | 2組 | 1組 |
| 濱本さやか | 富永 真悠 | 菅原 未帆 | 水野 萌子 | 須賀 涼平 | 若生 怜士 | 岩瀨 陽樹 | 岩瀨 悠希 |
| 西山 日菜 | 郡山 峻輔 | 菅原 優咲 | 大崎 優真 | 菅原 唯斗 | 三浦 薫 | 三浦 薫 | |
| 工藤 里紗 | 池田美由紀 | 小山 瑞生 | 佐藤 晃成 | 須賀 涼平 | 若生 怜士 | 三浦 薫 | |
| | 富永 真悠 | 工藤 祐輔 | 武田 響 | 須賀 涼平 | 若生 怜士 | 三浦 薫 | |
| | 富永 真悠 | 能登谷 陵 | 佐藤 晃成 | 須賀 涼平 | 若生 怜士 | 三浦 薫 | |
| | 富永 真悠 | 能登谷 陵 | 佐藤 晃成 | 須賀 涼平 | 若生 怜士 | 三浦 薫 | |
| | 富永 真悠 | 能登谷 陵 | 佐藤 晃成 | 須賀 涼平 | 若生 怜士 | 三浦 薫 | |

編集後記

今年度もコロナ禍で、様々な行事や活動が制限された一年でした。そんな中でも、この広報紙で子供たちの頑張っている姿、楽しんでる姿、PTA活動の様子を、お伝え出来るように作成してまいりました。広報紙発行にご協力頂きました先生方、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

(委員長 矢吹英里子)

広報委員

- | | | |
|-------|-------|---------|
| 三年 | 二年 | 一年 |
| 矢吹英里子 | 細川みゆき | 三浦 佳子 |
| 木村 栄子 | 菊池さおり | 吉澤 望 |
| 岩佐 美江 | 中島 陽子 | 高橋 桜 |
| 佐藤 真希 | 稲妻佳代子 | 桜 遠藤 愛弓 |
| 本間 静子 | 山崎江利子 | |
| 鶴浦さやか | 成田 尚子 | |
| 小嶋 恵美 | 田中真美子 | |
| | 高橋 直美 | |
| | | |
| | | |

